

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

幸町区のもちつき大会

●幸町 添田賢則

12月12日、恒例のもちつき大会を行いました。今年45kgのもち米を用意。ついたちはおろしもちなどにして参加者に振る舞った後、お正月用のもちとして区全世帯へ配りました。もちつき大会の後には、町民体育祭の副賞の米の福引大会で盛り上がりました。



第20回全九州空手道選手権大会 好成績を収めました

●福本博文さん・NPO法人新国際空手古武道連盟理事長

11月21日、第20回フルコンタクト全九州空手道選手権大会が長崎市で行われました。福本会館空手道場からは、有吉大くんが出場し稽古の成果を発揮し、一般重量級で第3位と好成績を収めました。有吉くんは中学生から空手を始めたが、おとなしくて素直な少年が空手を通して立派になったことを喜んでいきます。また、20歳になった現在も道場の指導者としても少年たちに空手を教えています。本人も「今後の夢は、全日本チャンピオンになること」と意欲満々で練習に励んでいます。



どれみのかい 25周年記念コンサート

●どれみのかい

「どれみのかい」は今年25周年を迎えます。25周年という節目に記念コンサートを次のとおり行います。現在、コンサートに向け練習に励んでいますので、みなさんお誘い合わせしてお越しください。

●とき 3月6日(日) 午後1時から(開場午後12時30分から)

●ところ 中央公民館

●演目 春の小川、恋のメドレー(真つ赤な太陽他)、組曲福智山讃歌より「われらと共に」など

●入場料 無料

●問い合わせ 矢野百合子 ☎42局6749番まで

白熱の試合を 繰り広げました

●鞍手町体育協会

11月21日、町立体育館で、第9回鞍手町ソフトバレーボール大会が行われました。出場した17チームは、それぞれが連係の取れたプレーを披露し、いい汗を流していました。結果は次のとおりでした。(丸数字は順位。敬称略)。

●ミックスの部

①弥生②新延本村③中山本村

●フリーの部

①中山本村②城ヶ崎A③唐ヶ崎B

桑原和子さん (八尋)

短歌

母が3年間宮田病院に入院し、転院の送別会に黒田節を2番まで朗々と歌い95歳とは思えない歌声に皆さんも驚かれました。そのときに浮かんだ私の思いを短歌にしてみました。

転院の別れに歌う黒田武士
九十五歳の母の声澄む

ちぎり絵

鞍寿の里

(鞍寿の里りハビリテーション通所者)

満月の夜、七福神を乗せた船が鞍寿の里に向けて進んでいます。「皆に幸福が訪れますように」と願いを込めて、鞍寿の里デイケア利用者で作成しました。

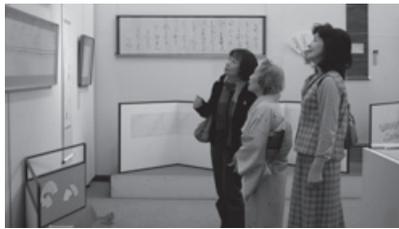


ちぎり絵 福本ヒデノさん (室木)

雪深い飛騨の風景です。鞍手では味わうことのできない寒さを身にしみてきました。雪の積もり方に苦心しました。



●「書作八十路三人展」
●野上光子・荒井たか・郡司島千代



老いの身の楽しみとして、書いてまいりました書作品を見直してみたく、12月2日から5日まで直方市の谷尾美術館で「書作八十路三人展」を開催しました。拙い作品ばかりではございましたが、予想をはるかに上回るご来場にあたたかき感謝の気持ちがあります。ありがとうございます。



●ドッジボールフェスタ
●KURATE・G3
●第4回大会で優勝

11月14日に直方市体育館で行われたドッジボールフェスタ2010(第4回)に出場し優勝しました。福岡県内32チームが出場し、トーナメントの決勝戦では、昨年の優勝チームに勝ち優勝しました。大会個人賞には、剣南小学校6年の柴田巨くんが受賞。トロフィーはもちろん、魁皇閣からの手形応援メッセージ付の色紙に子どもたちも喜んでいました。今後は、春の全国大会出場を目指し頑張っていきます。



ぼくは、小学5年生だ。なのになぜこのコーナーに参加することになったのか?書くとき長くなるが、早い話、訳のわからないぼくに、ダチョウくらぶみたいになんか家族がバトンをぼくに渡したのだ。「どうぞ、どうぞ。」って。

るひとつのテーマをめぐって書かれた散文「語源は、「試み」の意であるフランス語」。なんかフランスからきたチャレンジ作文みたいだ。ネットに「エッセイとは自分しか書けないことを自由に書き綴ったものです。散歩しながらいつもの風景を眺めてみると新しいことや自分を発見できるはずだ。」と説明してあった。だから、いつも剣北小学校までの道を、ぶらりと歩いてみた。今は何もない畑。最近ついた信号機、小さい子どもが遊んでいる。今年ももうすぐ終わる。野球の

リレーエッセイ
晴れたらいいね。

盛田 秀さん(弥生・10歳)

VOL 142

しかし、このコーナーの最年少記録は、しばらくぼくのものになると思う。ちよつとうれい。でも、正直「エッセイ」なんてわからない。前の人たちの文を読んでみた。難しい……。

辞書で調べると『自由な形式である……』

「みなさんあけましておめでとうございませう。今年もよろしくお願ひします。」

次回、岡本共弘さん(古門)です。

リフォーム

衛藤陽子さん(弥生)

リフォーム教室に入って4か月ぐらいです。着物から作務衣に変わりました。1枚できあがるたび、2枚目を楽しみに頑張ります。



陶芸

月橋春子さん(幸町)

黒素地に山吹色の魚の象嵌。上掛けの透明釉が溶けきらず、窯の神様の要望なのか見たこともないすばらしい出来栄に心打たれました。天の恵みに感謝しています。



広報
ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いします。役場総務課☎42局2111番まで、ご連絡ください。